



Engine Complete KIT spec.+R

適応車種	フレーム番号
CRF50F	:AE03 1400001~
XR50R	:AE03 1000001~

チェックマークが入っている品番がお客様ご購入されたキットとなります。
仕様等をご確認の上、補修パーツ等をご購入の際は、お間違えの無い様お願い
致します。

商品番号			
01	00	8410V	
01	00	8420V	
01	00	8430V	
01	00	8440V	

- ・この度は、TAKEGAWA コンプリートエンジンをお買い上げ頂きまして有り難うございます。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。この取り扱い説明書をよくお読みになってご理解の上、ご使用下さいます様お願い致します。

おことわり

1. イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。
2. この取り扱い説明書は、基本的な技術や知識を持った方を対象に記載しております。技能、知識の無い方や工具等が不十分な方は作業を行わず、必ず技術的信用のある専門店へご依頼下さい。技能不足、知識不足等が整備上のトラブル、部品破損等の原因となる場合があります。
3. このキットは、クローズド競技専用として、開発したキットですので、一般公道では使用しないで下さい。一般公道で使用した場合、違反となり運転者が罰せられます。
4. このキットは、上記に記載している車両のみに対応しております。その他の車両には搭載出来ませんのでご了承下さい。
5. 使用に必要な別パーツは、別途ご購入して頂く必要があります。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

エンジンの点検、整備、及び分解、組み立て作業を行なう場合は、必ずオーナーズサービスマニュアルを購入して、サービスマニュアルの要領に従い、正しく作業を行って下さい。

オーナーズサービスマニュアル品番：10 01 0003 ¥3,675 (¥3,500)

上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

クランクケースにシリアルNo.を刻印しています。部品注文時にエンジンNo.が必要になる場合があります。

燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

このキットはポイント点火では絶対に使用しないで下さい。

点火系は当社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。

このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

このパーツはクロード競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。

(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)

注意 この表示の内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・このパーツはクロード競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。
(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。35以下。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。
(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)

警告 この表示の内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。
(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。
(火災の原因となる恐れがあります。)
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。
(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行ってください。
(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、サービスマニュアルの点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)
- ・運転者は、乗車時必ずヘルメット、保護具及び保護性の高い服を着用して下さい。
(ヘルメットを正しく装着していないと、万一の事故の際、死亡又は重大な傷害に至る恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象とありません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

オイルクーラーについて

このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお勧めします。

本キットには、インスペクションキャップとブリザーキャップを同梱しています。ブリザーキャップを使用する場合は、必ずオイルキャッチタンクとの併用をお願い致します。

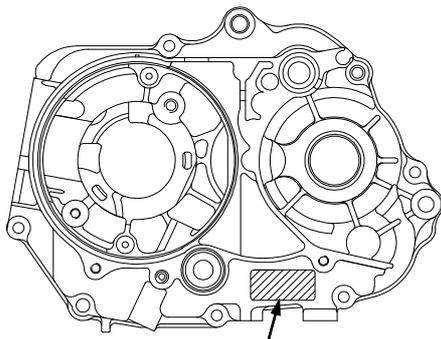
使用回転数について

使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。カムシャフト比較グラフを参考にして、エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。

特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

本エンジンには、管理NoとしてエンジンNo（シリアル）を打刻しております。

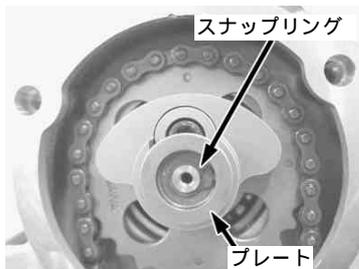
リペアパーツ発注時、このエンジンNoが必要となる場合があります。リペアパーツ番号が2種以上ある場合、パーツリストでエンジンNoを確認し、リペアパーツを発注して下さい。



エンジンNo打刻位置

カムシャフト脱着時の重要注意点

カムシャフトを一旦取り外し、また取り付け作業を行う際、プレートを取り付けてあるスナップリングは必ずキット同梱の新品のスナップリングを使用して下さい。又、メンテナンス作業を行う場合は、必ずオーナーズマニュアル、品番：10 01 0003を別途購入して、作業を行って下さい。



スナップリング

プレート

当社推奨エンジンパーツ

本キットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは推奨パーツに交換して下さい。（別紙参照）

オプションカムシャフトについて

本キットに使用出来るカムシャフトを数種類ご用意しております。用途に合ったカムシャフトを下表を参考に選択し、ご使用をお楽しみ下さい。

S 12Dカムシャフト	01 08 0101
S 15Dカムシャフト	01 08 0102
S 20Dカムシャフト	01 08 0103
S 25Dカムシャフト	01 08 0104
S 30Dカムシャフト	01 08 0105
S 35Dカムシャフト	01 08 0106

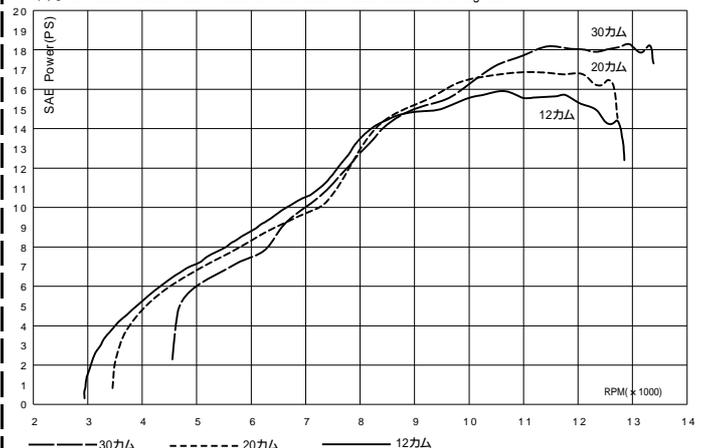
カムシャフトの名称について、当社ではカムシャフトの呼び名を数字で表しています。

例えばS の 部の数字が大きくなればカムシャフトプロファイルの作動角度も広くなり、数字が小さくなれば狭くなります。一般に作動角度が広くなれば高速回転型、狭くなれば低速回転型になります。但し、カムプロファイルには、排気量や仕様、用途等いろいろな要素が絡み合っていますので、表を一つの参考として、用途に合わせて適切なカムシャフトを選択して下さい。

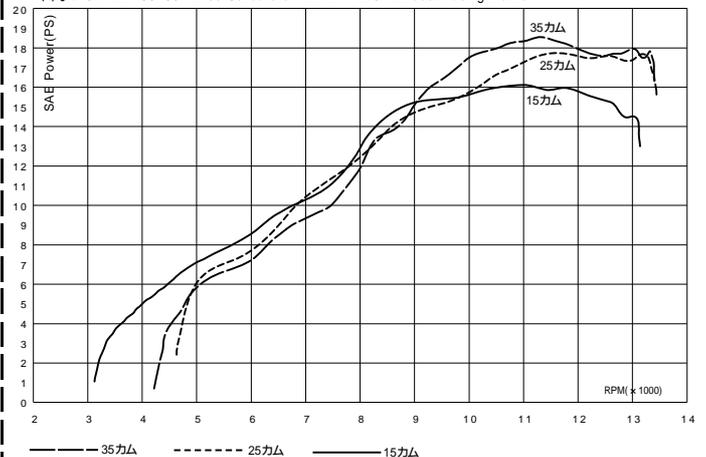
カムシャフト比較データ 表

注) ダイノジェットによる測定データ ですので、実走とは異なります。参考データ として検討下さい。エンジン出力は気温に大きく左右されます。

車両 MONKEY 56X50 124cc Carburetor:KEIHIN PE28 Exhaust:Racing Muffler



車両 MONKEY 56X50 124cc Carburetor:KEIHIN PE28 Exhaust:Racing Muffler



～ 特 徴 ～

ローラーロッカーアームの採用

スリッパ 式のロッカーアームに対し、スリッパ 部にローラーベアリングを採用。ローラーベアリングにする事で、フリクションを低減させ、低速回転から高速回転までスムーズにカムプロファイルを追従します。又、ローラーベアリングを採用する事で、増した重量を補う為、ロッカーアーム本体をアルミ鍛造製とし、重量増加を克服しております。この事から相乗効果で、出力アップと高出力での持続性を高める事が可能になりました。

軽量バルブスプリングリテーナーの採用

このシリンダーヘッドは、チタンバルブスプリングリテーナーを標準装備しております。スチールリテーナーに比べ約30%の軽量を実現しております。表面にはHV1500以上もの表面硬度をもつコーティングを採用しております。耐摩耗性を向上させています。ただし、耐久性につきましては、スチール製に比べ劣りますので定期的な点検を必ず行い、損傷、消耗が有れば、新品と交換して下さい。又、耐久性を重視される方は、スチール製バルブスプリングリテーナーに交換下さい。ホンダ製品で使用可能のバルブスプリングリテーナーがございます。品番14771-MR8-000

ビッグバルブの採用

クランクケースを専用設計し、エンジンスタット位置を従来のC型エンジンから変更する事により、56mmのビッグボアを実現。それに伴いインテークバルブ径30mm、エキゾーストバルブ径24.5mmと大型化し、吸排気効率を向上させました。

オプションカムを5種類

スーパーヘッド+Rはカムシャフトの脱着が容易な為、当社では5種類のカムシャフトをご用意致しました。オフロード/ロードコースでの選択等、使用用途に合わせてカムシャフトを交換し、エンジンカスタム、走行性能を楽しむ事が出来ます。

カムシャフトの脱着

モンキー/ゴリラのシリンダーヘッドでは、シリンダー搭載時、カムシャフトの交換が困難でしたが、スーパーヘッド+Rでは、カムシャフトオイルライン側のベアリングをシリンダーヘッド側に残し、ロッカーアームを取り外さなくてもカムシャフトの脱着が可能です。車両にエンジンを搭載している状態でもカムシャフトの交換が容易な為、性能の異なるカムシャフト、又はレーシングカムシャフトへの交換が出来、各サーキット、又、自分自身に合ったカムシャフトを容易に試す事が出来ます。

メッキシリンダーの採用

アルミ一体成形スリーブを採用し、セラミックコンポジットメッキ処理を行なう事で高い摩耗性とフリクションロスの低減を可能としました。高い気密性と耐久性も兼備しております。

オイルジェットの採用

クランクケースオイルライン部からピストン裏側にオイルをジェット噴射させ、冷却を行なうオイルジェット構造を採用しております。

湿式多板クラッチの採用

ハイパワーに対応出来る様、フリクションディスク5板の多板クラッチ本体をトランスミッションメインシャフト側に取り付け、クランクシャフトの耐久性とスロットルレスポンスを向上させています。又、クラッチカバーには信頼性の高いカートリッジ性オイルフィルターを採用し、オイルクーラーをクラッチカバーから取り出すラインを設け、オプション設定でサーモスタットの装着が可能な構造となっております。

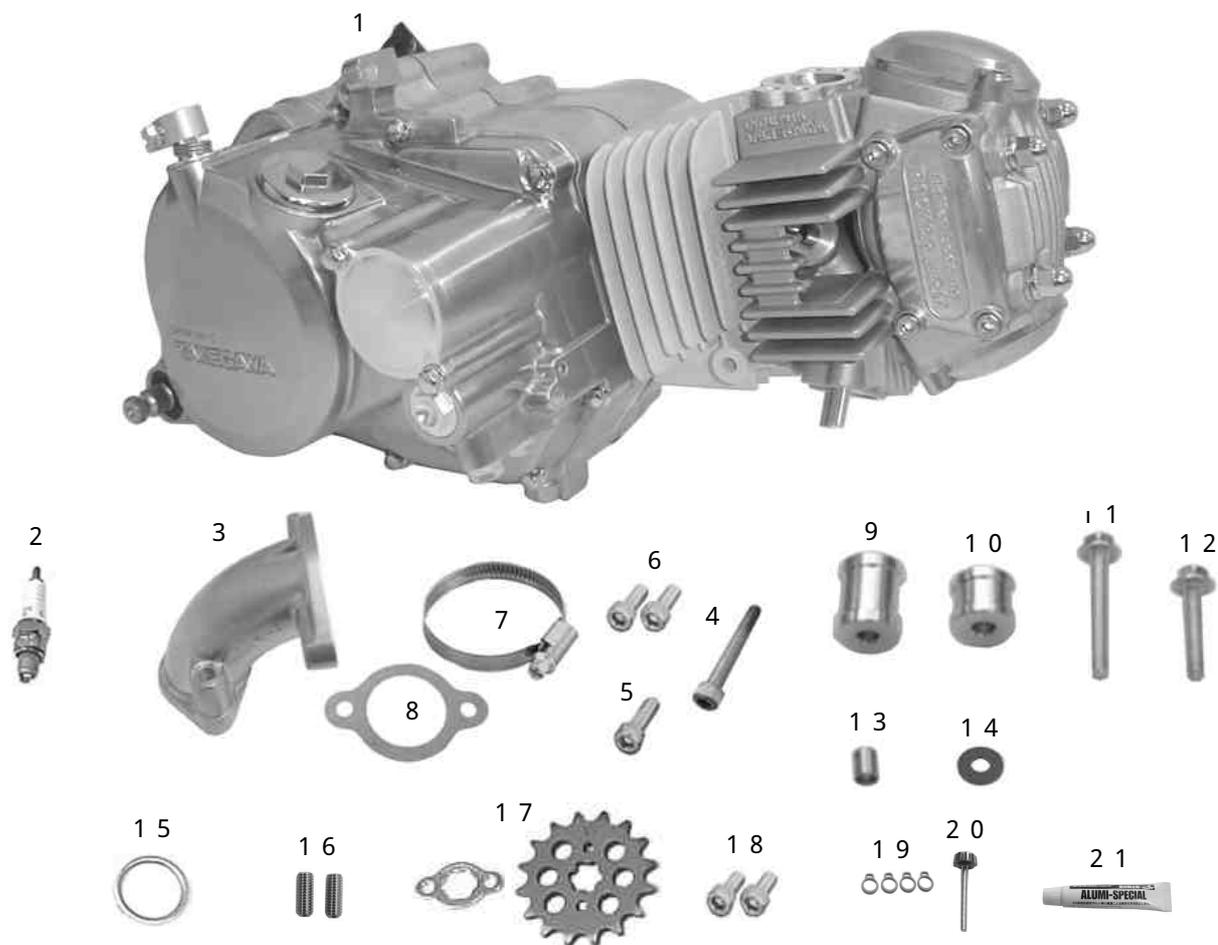
クロスレシオの4段ミッションの採用

トランスミッションを4段クロスレシオにする事により、シフトアップ、シフトダウン、及びコーナーリングをスムーズ且つエンジンパワーを有効に使う事が出来る様、設定しています。

オートデコンプレッションカムの採用

カムシャフトにオートデコンプレッション装置により、一時的に圧縮を抜くことにより、高圧縮エンジンでも容易にキックスターターアームを踏み抜き易くしております。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	エンジンコンプリート	1		
2	スパークプラグ	1	NGK CR8HSA	1
3	インテークマニホールド	1	17111 4SM T00	1
4	ソケットキャップスクリュー M6×40	1	BW 00 0039	4
5	ソケットキャップスクリュー M6×20	1	BW 00 0015	10
6	ソケットキャップスクリュー M6×15	2	BW 00 0002	10
7	インシュレーターバンド	1	03 005 0201	1
8	マニホールドガスケット	1	03 005 0258	2
9	フュ-エルタンクフロントスペーサー 30mm	1	16951 GEL T00	1
10	フュ-エルタンクリアスペーサー 20mm	1	16952 GEL T00	1
11	フランジボルト 8×55	1	BW 00 0025	4
12	フランジボルト 8×40	1	BW 00 0026	4
13	カラー	1	BW 01 0020	4
14	ワッシャ	1	BW 01 0021	6
15	エキゾーストパイプガスケット	1	000 13 046	2
16	ソケットセットスクリュー M6×15	2	000 03 062	2
17	ドライブsprocket (プレート付き) 16T	1	02 05 051	1
18	ソケットキャップスクリュー M6×10	2		
19	スナップリング 6mm	4	000 03 139	5
20	ツマミネジ 3×28	1	000 03 140	1
21	アルミスPECIAL (5g)	1	00 01 0001	1
	補修用ガスケットセット	1SET	EC1 13 8001V	
	パーツリスト	1	10 01 0002	1

リペアパーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいませお願い致します。

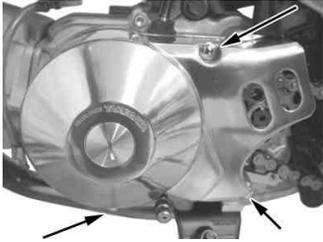
主要諸元	
型式	4ストローク、単気筒、SOHC
冷却方式	空冷
内径×行程	56.0×50.0mm
排気量	123cc
圧縮比	12.2:1
点火方式	CDI方式のみ(オプション設定)
スパークプラグ	NGK CR8HSA DENSO U24SFU
バルブタイミング	
吸気 開	上死点前 7°(1mmリフト時)
閉	下死点後 37°(1mmリフト時)
排気 開	下死点前 37°(1mmリフト時)
閉	上死点後 7°(1mmリフト時)
	— S 12Dカムシャフト
潤滑方式	圧送式飛沫式併用
ポンプ形式	トロコイド式
容量	0.85L
使用燃料	ハイオクタン価ガソリン(リサーチ法:97オクタン価以上)
始動方式	キックペダル式(オプション設定)
動力伝達	
クラッチ	湿式多板
操作方式	機械式
トランスミッション	
タイプ	常時噛合、4段リターン式
ギヤ比	
1速	2.615(34/13)
2速	1.823(31/17)
3速	1.350(27/20)
4速	1.090(24/22)
	— 4速クロス
後輪駆動機構	
タイプ	チェーン駆動

～ 取 り 付 け 要 領 ～

作業を行なう前に、必ず搭載する車両のサービスマニュアル及び必要な工具を用意します。
 使用に必要なオプションパーツを用意します。別紙参照

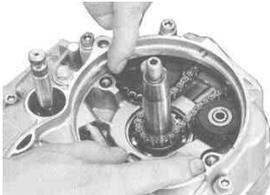
点火系装置の取り付け

エンジンコンプリートの仮組されているジェネレーターカバーのボルト3本を取り外し、ジェネレーターカバーを取り外します。

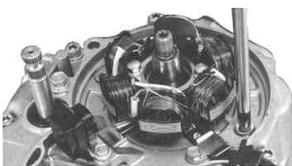


純正点火装置の場合

Oリングを2ヶ所に取り付けます。



ジェネレータープレートを取り付け、フラットスクリューを締め付けます。



クランクシャフトに、ウッドラフキーを取り付けます。

クランクシャフトをフライホイールのテーパ面をよく脱脂し、フライホイールを取り付け、キット内のM12フランジナットに少量のネジロック材を塗布し規定トルクで締め付けます。

$T = 64 \text{ N} \cdot \text{m}$
 ($6.5 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

△注意：必ず規定トルクを守る事。



当社製C D Iマグネットキットの場合

取り扱い説明書の指示に従い取り付け作業を行います。

搭載車両のサービスマニュアルを参照し、エンジンコンプリートをフレームに搭載します。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

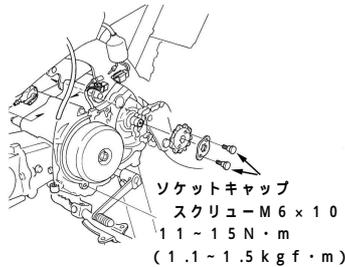
△警告：必ずサービスマニュアルの指示に従う事。

各ハーネスを接続します。

ドライブスプロケットをキット内のソケットキャップスクリューM6×10 2本を用いて取り付け、ドライブチェーンを取り付けます。

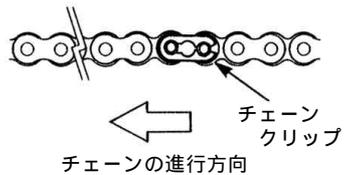
$T = 11 \sim 15 \text{ N} \cdot \text{m}$
 ($1.1 \sim 1.5 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

△注意：必ず規定トルクを守る事。



純正サービスマニュアル又は、使用するリヤフォークの取り扱い説明書に従いドライブチェーンを取り付けます。

△警告：必ずサービスマニュアルの指示に従う事。



ドライブチェーン及び各部をサービスマニュアルを参照し、調整します。

△注意：規定トルクを必ず守る事!!

ジェネレーターカバーのキット内のフランジボルト6×30 1本と6×35 2本を用いて取り付け規定トルクまで締付けます。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
 ($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

△注意：必ず規定トルクを守る事。



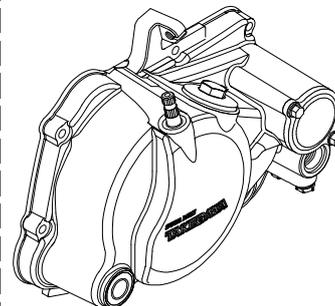
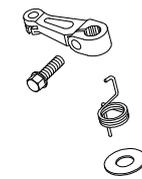
使用するチェンジペダルを取り付けます。

クラッチケーブルの取り付け

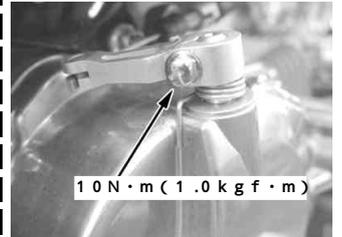
クラッチレバーにクラッチケーブルを取り付け、ケーブルに無理が掛からないようにクラッチケーブルレシーバーまで取り回します。

クラッチケーブルのアジャスター部をケーブルレシーバーに取り付けクラッチリリースアーム割り締め部の切り欠きが、後方に向くようにケーブルエンドをアームに取り付けます。

クラッチリリースピニオンを時計回りに止まる位置まで回転させリリースピニオンにブレンワッシャを入れます。



クラッチリリースアームにリリースアームスプリングをセットし、インナーケーブルを引っ張った状態でリリースピニオンに差し込み、アームスプリングをR.クランクケースカバーに引っ掛けます。



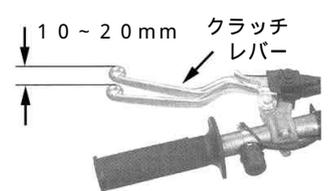
リリースアームにフランジボルトを取り付け、アームを押し込んだ状態でボルトを指定トルクで締め付けます。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
 ($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

クラッチケーブルのアジャスター部でクラッチの遊びを調整し、ロックナットを指定トルクで締め付けて、ゴムキャップをそれぞれ被せます。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$
 ($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

クラッチの遊び
 : クラッチレバー先端で
 10 ~ 20 mm



点検

エンジン停止状態でトランスミッションを1速にシフトし、クラッチレバーを握った状態で車両を動かした際、リヤホイールが回転し、クラッチレバーを放した状態でリヤホイールが回転しない事を確認して下さい。

キャブレターの取り付け

スロットルケーブルをフレームに通します。

スロットルケーブルをロアスロットルハウジングに通し、スロットルパイプにインナーケーブルを接続します。スロットルハウジングをハンドルに取り付けます。

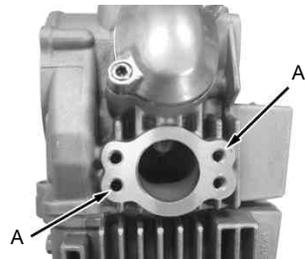
スロットルパイプ摺動部及びケーブルエンド部、パイプのケーブル巻き取り部にグリスを塗布して下さい。

シリンダーヘッドのインレットパイプ取り付け部のタップA部2ヶ所に同梱のソケットセットスクリーンを取り付け規定トルクで締め付けます。

$T = 5 \text{ N} \cdot \text{m}$

($0.5 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

△注意：必ず規定トルクを守る事。

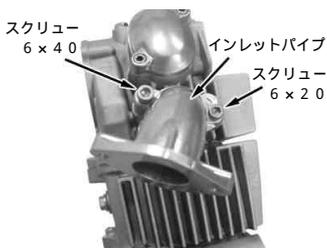


シリンダーヘッドとインレットパイプの間にインレットパイプガスケットを挟み、 6×20 及び 6×45 のソケットキャップスクリーンを用いて取り付け締め付けます。

$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$

($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

△注意：必ず規定トルクを守る事。



インレットパイプに使用するキャブレターのインシュレーターをキット内のソケットキャップスクリーン2本を用いて締め付けます。

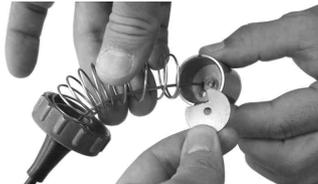
$T = 10 \text{ N} \cdot \text{m}$

($1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

VM26の場合

キャブレターのトップカバーを外して、スプリング、スロットルバルブを抜き取ります。

スロットルケーブルのインナーケーブルをキャブレターのトップカバーから通し、さらにスプリングを通して、スプリングを締めながらスロットルバルブに取り付けます。スロットルバルブの切り欠き部をスロットルストップスクリーンに合わせてキャブレターに取り付けます。

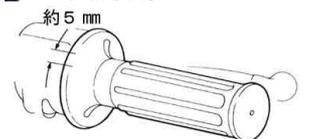


キャブレターをインシュレーターに差し込み、クランプバンドで締め付けます。



エアフィルターを取り付け、バンドを締め付けて固定する。

スロットルグリップ部で5mm程度の遊びが出来るようにスロットルケーブルのアジャスターを調整します。



スロットルを数回スナップさせ引っかかりやスロットルバルブの全開状態を確認します。ステアリングを左右いっぱいにした状態でもスロットルに遊びがあることを確認して下さい。

外装を付ける

フューエルタンクの前方にフレームとの間にフロントタンクスペーサーを入れ、ボルトを取り付ける。後方にフレームとの間にリアタンクスペーサーを入れ、カラーとキット内のワッシャを入れてボルトを取り付ける。

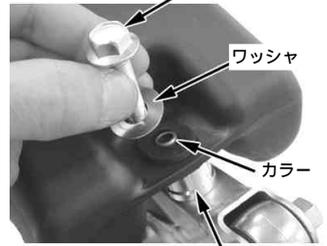
(XR50R、CRF50Fのみ)

$T = 26 \text{ N} \cdot \text{m}$

($2.7 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)



フロントタンクスペーサー
ボルト 8×40



リアタンクスペーサー

シート裏の爪をフレームのフックに差し込み、シート/シュラウド/リアフェンダーASSYをトリムクリップ2個、スクリーン2本、ボルト2本で取り付け。

シュラウドを引っ張りながら取り付け穴をフューエルタンクのネジ穴に合わせてスクリーン2本を取り付ける。

取り付けにくい場合は、ヤスリ等で長穴加工をして下さい。



フューエルチューブを差し込み、チューブクリップで止めます。フューエルコックを開き各部からのガソリン漏れの有無を確認します。(コックを開いたまま長時間放置しないで下さい。)

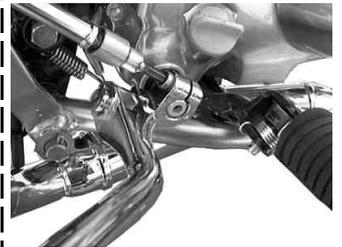
クランクケースからのブローパイプガスの処理は各自で行ないます。(レース、レギュレーション等でブローパイプガスの処理が定められているケースがあります。)

キャブレターにブローパイプガスを返却する場合、エアフィルターのユニオンにブローパイプホースを返却して対応して下さい。

エンジンオイルを850cc入れます。

オプションのキックスターアームを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。



オプションのオイルキャッチタンクを取り付け、シリンダーヘッドのブリザーキャップとオイルキャッチタンクとをブリザーパイプで接続し、ホースクリップでクランプします。ブリザーキャップを使用しない場合は、キット同梱のインスベクションキャップを使用して下さい。

$T = 5 \text{ N} \cdot \text{m}$

($0.5 \text{ kgf} \cdot \text{m}$)

△注意：必ず規定トルクを守る事。

エキゾーストポート部に、キット同梱のエキゾーストパイプガasketを取り付けます。



使用するエキゾーストマフラーの取り付け指示に従いエキゾーストマフラーを取り付けます。イグニッションキー、ガスコックがOFFになっていることを確認します。

しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。

スパークプラグを取り付けます。プラグのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。

プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。

エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。

ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、チョークレバーを引きエンジンを始動させます。チョークレバーを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転を行いチョークレバーを完全に戻します。エンジン暖気後アイドリングしない場合や、アイドリング回転数が高い場合は、スロットルストップスクリューで調整します。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事。

異音など異常が無いかを確認します。

異常が無ければキャブレターのセッティング作業を行います。

⚠ 警告：必ず安全な場所で作業を行う事。

調整が終われば30 kmから50 km程度慣らし運転をし、バルブクリアランスを点検します。

IN : 0 .0 8 mm

EX : 0 .0 8 mm

⚠ 注意：必ず冷間時に行う事。

100 kmから150 km位まで再度慣らし運転を行います。

慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いかを確認します。

(異常がある場合は、エンジンを分解し、各部を点検する。)

必ずオーナーズマニュアルを参照して、点検作業を行って下さい。

⚠ 注意：再使用出来ないパーツは再使用しない事。

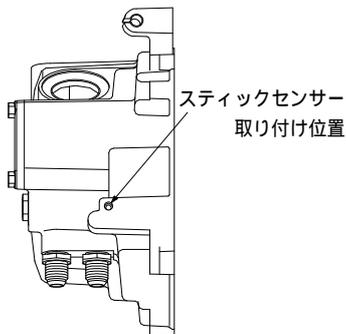
⚠ 警告：技術・知識の無い方は作業を行わないで下さい。

クラッチオプションパーツについて

サーモメーター用スティックセンサー取り付け

スティックセンサー取り付け穴にセンサーを差し込み、ソケットセットスクリューで固定します。

サーモメーター取扱説明書をご確認下さい。



重要

オイルクーラー取り付け

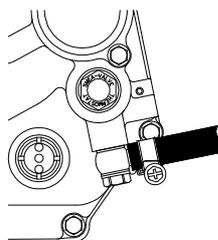
サーモユニットを取り付ける場合

サーモユニットを取り付けます。

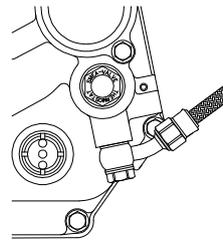
オイルプラグボルト2本を取り外し、使用するホースの種類に適合するアダプターを取り付け、ホースを接続します。

サーモユニット取扱説明書をご確認下さい。

オイルクーラーキット取扱説明書及び、アダプター取扱説明書をご確認下さい。



ラバーホース



スリムラインホース

シリンダーヘッド側にオイルホースを取り付ける場合

⚠ 注意：クラッチカバーにオイルホースを接続しない場合、サーモユニット又は、オイルホールプラグを絶対に取り付けないで下さい。オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。

オイルクーラーを取り付けない場合

サーモユニットやオイルホールプラグは絶対に取り付けないで下さい。又、サーモユニットやオイルホールプラグが取り付けられている場合は、必ず取り外して下さい。

⚠ 注意：サーモユニット又は、オイルホールプラグを取り付けた状態では、オイル通路が遮断され、エンジンが破損する可能性があります。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>

VM26キャブレター

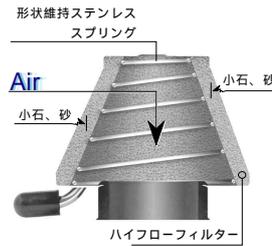
品番	商品名	品番	商品名
26-PJ10	パイロットジェット	10	
26-PJ12.5	パイロットジェット	12.5	
26-PJ15	パイロットジェット	15	
26-PJ17.5	パイロットジェット	17.5	
26-PJ20	パイロットジェット	20	
26-PJ22.5	パイロットジェット	22.5	
26-PJ25	パイロットジェット	25	
26-PJ27.5	パイロットジェット	27.5	
26-PJ30	パイロットジェット	30	

品番	商品名	品番	商品名
MMJ100	メインジェット	100	
MMJ105	メインジェット	105	
MMJ110	メインジェット	110	
MMJ115	メインジェット	115	
MMJ120	メインジェット	120	
MMJ125	メインジェット	125	
MMJ130	メインジェット	130	
MMJ135	メインジェット	135	
MMJ140	メインジェット	140	
MMJ145	メインジェット	145	
MMJ150	メインジェット	150	
MMJ155	メインジェット	155	
MMJ160	メインジェット	160	
MMJ165	メインジェット	165	
MMJ170	メインジェット	170	
MMJ175	メインジェット	175	
MMJ180	メインジェット	180	
MMJ185	メインジェット	185	
MMJ190	メインジェット	190	
MMJ195	メインジェット	195	
MMJ200	メインジェット	200	
MMJ210	メインジェット	210	
MMJ220	メインジェット	220	
MMJ230	メインジェット	230	
MMJ240	メインジェット	240	
MMJ250	メインジェット	250	
MMJ260	メインジェット	260	



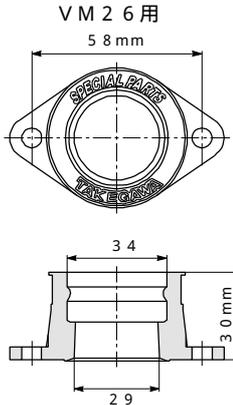
03 03 0321

ハイフローフィルター

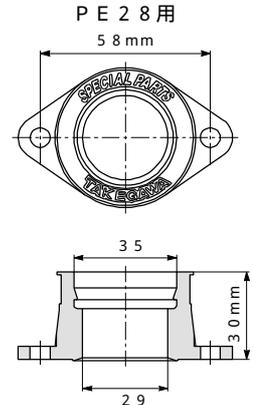


03 01 1064	ミクニVM26用
03 01 1093	ケイビンPE28用

インシュレーター



16212 165 T00



16212 181 T01

スタンダードハイスロットルセット



09 02 0222 (アウター長710mm)
09 02 0221 (アウター長810mm)

90ベントハイスロットルセット



09 02 021 (アウター長700mm)

カムシャフト



01 08 0106	:S35D	レーシングカムシャフト
01 08 0105	:S30D	レーシングカムシャフト
01 08 0104	:S25D	カムシャフト
01 08 0103	:S20D	カムシャフト
01 08 0102	:S15D	カムシャフト
01 08 0101	:S12D	カムシャフト

スーパーヘッド+Rはカムシャフトの脱着が容易な為、当社では6種類のカムシャフトをご用意致しました。ミッションの選択、オフロード/ロードコースの選択など、使用用途に合わせてカムシャフトを交換し、エンジンカスタム、走行性能を楽しむ事が出来ます。

ハイパーC.D.I.



07 02 19

低速から高速までの点火特性を変えるパワーアップC.D.I.です。純正C.D.I.ユニットと交換するだけでとても簡単です。

C.D.I.マグネットキット



05 02 051

低回転で点火する為、始動性が非常に良い。(キックスターの始動性が非常に良い。) 点火時期を24°の範囲で調整が出来ます。C.D.I.ユニット内蔵の一体型イグニッションコイル。点火コイルを保護するフルカバーのスターターコイル。軽量化 ローター 58(Rタイプ): 336g スターター(コード含む): 383g イグニッションコイル(コード含む): 370g 高性能の証 "ROSSA"(赤) 充電機能はございません。

エンジンメンテナンスを行う為に必要なマニュアル
オーナーズマニュアルパーツリスト: 10 01 0003

詳しくは、当社パーツカタログ又は、ホームページをご覧ください。
URL <http://www.takegawa.co.jp>

チェンジペダル
(アルミ削り出し)



02 08 003

キックスターアーム
(スチール鍛造) (アルミ鍛造)



09 10 004



09 10 006

クラッチレバーASSY.



02 01 028 (ブラック)
02 01 0282 (シルバー)

オイルクーラー

フレーム下



オイルクーラー本体をフレーム下に取り付けるキットです。
クラッチカバーと一体化しているオイル取り出し口からオイル通路を設けます。
フレームに溶接しているメインスイッチステーを利用して取り付けする為、ステーを除去している車両には取り付け出来ません。

09 07 2132 (スーパークール) 3 Fin 4 Line A
09 07 2144 (コンパクトクール) 3 Fin 4 Line AW

オイルクーラーA / B用オイルクーラープレート
(スーパークール用)



スーパークール3F4L(A)/3F4L(B)用
09 07 025 (ブルー)
09 07 026 (レッド)

オイルクーラーガード
(スーパークール用)



09 07 006 (3F4L)

ヘッドサイド取り出し口

スーパーヘッド+R用



シリンダーヘッドサイドからラバーホース
を使用してオイルを取り出すことの出来る
ヘッドサイドカバーです。



09 07 0523

サーモスタット

湿式クラッチカバー専用



02 01 5052

形状記憶合金スプリングを使用することにより、温度変化に対する反応が極めて早いです。

万が一オイルクーラーが詰まり、油圧が上昇した場合でもバイアススプリングによりリリーフ通路を確保。

サーモユニットは油温が低い状態ではバルブが閉じオイルクーラーには流れず、バイパス通路を経由してフィルターに戻ります。約70以上でバルブが開いてオイルクーラーに流れる為、オーバークールを防止し、油温を一定に保つことが出来ます。

詳しくは、当社パーツカタログ又は、ホームページをご覧ください。
URL <http://www.takegawa.co.jp>